

稲刈りシーズン到来!

澄み切った秋空のもと、稲刈り体験をしました。



植草共生の森には三枚の棚田があり、毎年稲の栽培を行っています。

5月に田植えをした羽二重もち米は立派に育ち、金色のじゅうたんのようです。

9月末まで緊急事態宣言が発令されており、開催が危ぶまれましたが、解除となり、近隣の小学生親子10組限定で稲刈り体験をしました。

子どもたちもそれぞれ鎌を持ち、慎重に少しずつ刈る子、ザクザクと大胆に刈る子、大人と一緒に刈る子、お兄ちゃんたちに圧倒されてお母さんの陰に隠れる子などそれぞれが思い思いに稲刈を楽しんでいました。



刈った稲は小田掛けに掛けてしばらく天日で乾燥させます。茎からの養分が米に行きわたるため、機械で乾燥したお米より、はるかにおいしいと言われています。日本の原風景ですね。



乾燥させた後、脱穀をします。

どのくらいの収穫になるのか楽しみです。

